

❑ O B 会総会の報告

'89年度OB会総会は、89年11月3日(金)に美松寿司において開催されました。出席者は24名の盛況となりました。

☆ 出席者(敬称略)

近藤, 阿部, 堀江, 山内, 松井, 浅川, 浮田, 沼崎, 中内, 廣瀬, 金森
麻田, 中越, 岡田, 前田, 俵, 高田, 本多, 武井, 西村, 吉良, 三村
火野宮, 山口

☆ 結婚予定の方 廣瀬 渉 氏 1990.3.21

《議題》

☆ クラブOB会について

友電会の会誌にも掲載されたので、ご存じの方もあると思いますが、友電会の内部組織として「クラブOB会」なるものが設立されました。これについて、R I C O Bでも検討いたしましたが、内容がよくわからない部分もあり、当分ようすを見るということで、特に参加の意志を表明したりすることはしないことになりました。

☆ 20周年記念列車の企画について

「O E C U R I C 20周年記念列車」の企画提案 ----→ 別紙 参照

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

祝 大阪電気通信大学 鉄道研究会 創立 20 周年

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

❑ 本当に20周年？

今年は大阪電気通信大学鉄道研究会が創立されて20周年となりました。藤田氏・吉尾氏・近藤氏の3人によって設立された「O E C U R I C」ですが、いつの間にやら20年の歳月が流れ、記念すべき年を迎えることになりました。設立当初の活動状況の話を知る者にとっては、このような長い歴史をきざんで走り続けるとは考えられませんでした。

(3人の方 失礼!) 「SLがなくなったら、入部する人間はおらんようになる」というような噂がまことしやかに流れた時代もあり、そんなことをくつがえすようにたくさんの入部があった年もあり、部員数の増減はあるものの、活動内容は初期の頃からほぼ継承されているようです。

そこで、R I Cのルーツをさぐってみようと「まくら木」の創刊号を見ていると、何と「昭和43年12月1日に同好会として発足・・・」と書いてあるではないですか。そうすると1989年12月で21年になり、20周年は過ぎ去ってしまっていたということになる・・・これはおかしい! 今年が20周年とだれもがいうには、なにか根拠があるはずだ、いや何かみつめて20周年にしてみなければ・・・ということで、設立期のOBにその頃の様子を聞いてみました。その結果次のようなことがわかりました。

- 1968.12 設立3氏がミーティングをして、クラブを創ろうということになる
 1969.4 同好会として新入生募集をし、鉄道研究会としての活動を開始
 1970.12 クラブに昇格し、「まくら木」創刊号が発行される

したがって、1990年12月時点で3氏ミーティング以来22年、クラブ昇格以来20年ということになります。「まくら木」などでの扱いは、68年12月を起算にしているようですので、今年はくわしくいうと「創立22周年・昇格20周年」となります。いずれにしても、『今年が20周年』ということになっていますので、細かく詮索するのはこれくらいでおわりにして、『記念列車』のアピールをしておきたいと思います。

別紙のとおり、メモリアルトレインを走らせようということで現在JRとの交渉中ですが、なるべく多くの方の参加をお願いして盛りあがるようにしていきましょう。かんじんの日時がはっきり決まってないので、「予定がたたない」という声が多いようですが、参加の意志表明だけでも結構ですので、ぜひ連絡をお待ちしています。

❑ R I C O B 会員名簿改訂版発行

お待たせしました。ようやくできました。前回発行から4年もあいてしまい、この間にR I C O B会員となられた方々には、大変ご迷惑をおかけしたことをおわびいたします。創立20年ともなりますと、OBの数も80名近くになり、データの管理も大変で、今回も会員未登録の方のデータは保証ができません。もし、確実な情報があれば事務局までお知らせ下さい。

友電会の会誌によりますと、OB会のあるクラブは意外に少なく、R I C O Bのように定例の総会を開いているような組織をもっているのは、数えるほどしかありません。この点から見ると、R I C O Bの活動も軌道に乗ってきたと言えます。今後は、世代間の壁をこえて親睦をはかり、また全国的に広がっているOB間の連絡も密にしていくというところが課題であると思われます。

❑ 事務局からのお知らせ

☆ 1989.12.24 より、下記住所に移転しました。連絡の際はご注意下さい。

〒604 京都市中京区壬生土居ノ内町43-4
 TEL 075-311-9207
 075-314-8147 (事務局直通)

☆ パソコン通信を始めました。OB・現役を問わず、やっておられる方がありましたら、近況報告などメールで送って下さい。なお、NIFTY-Serve には事務局をふくめて4人が参加しています。

事務局 (山内) のID	NIFTY-Serve	NBC01632
	PC-VAN	EHH32769
	J&P HOTLINE	JH300481

❑ 会費納入の御願い

89年度の会費未納の方には、振替用紙を同封しておりますので、郵便局で払い込みを御願います。また、銀行振込の場合は、住友銀行 531-807410 浅川 誠 名義の口座へ振込んでください。

❶ O B 会総会の案内

中秋の候、OBの皆様にはいよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、1990年度大阪電気通信大学鉄道研究会OB会総会を、下記の要項で開催いたします。ご多忙とは存じますが、多数のご参加をお待ちしております。

言記

日 時：1990年11月3日（土） 16：30～

場 所：寝屋川市 美松寿司 2階 大宴会場 0720-21-0005

会 費：宴会費 5000円 + OB会費 3000円

議 題：事務局の実務報告
記念列車について
OB会の運営について

☆ R I C O Bも設立以来、かなり会員が増えて来ました。それに伴い、世代間の意志疎通もおそろそかなりがちです。このあたりで、OB会の運営についての考え方を討論してみたいと思います。意見のある方は、返信はがきに概要をご記入ください。不参加の方もどうぞ。

☆ 出欠の返信はがきを10月27日（土）までに必ず投函してください。

❷ ひとの動き

☆ 1990年3月卒業生

衣笠 俊也 673 兵庫県明石市鳥羽1494-14 勤務先：菱電サービス㈱

山田 重俊 601-13 京都市伏見区醍醐京道町1-17 勤務先：ローム㈱

西谷 仁志 531 大阪市北区本庄東1-8-14 勤務先：久米電気

☆ 結婚された方・結婚予定の方

梅村 昌治 氏 5/5 石田 博之 氏 5/27 杉江 俊幸 氏 11/25

☆ 訃報

金森 圭一 氏 が、1990.9.8 寝屋川市の自宅において、
急逝されました。32歳でした。紙面を借りておくやみを申し上げます。

❸ 記念列車について

R I C O B 8号にてお知らせ致しました記念列車の件ですが、当初は今年の秋に予定をしていましたが、「花博」の関係で交渉の窓口のJR関係者が多忙となり、また臨時列車の多発のため適当な日に列車を確保することが困難となりました。したがって、今秋の実施は見送って、来春実施を目標とすることに致しました。期待されていた方々には誠に申し訳ございません。また、これについても、総会の席にてご意見を伺いたいと思います。

❑ OB会総会の報告

'91年度OB会総会は、91年11月3日(日)に美松寿司において開催されました
出席者は24名でありました。

☆ 出席者(敬称略)

近藤, 堀江, 阿部, 山内, 浅川, 沼崎, 中内, 廣瀬, 麻田, 中越, 谷口
前田, 俵, 高田, 田中, 本多, 武井, 三村, 火野宮, 山口, 衣笠,
山田, 西谷, 坂井

☆ 総会会計報告

収入	前年度より繰越	84,092円	支出	印刷通信費・払込料金負担	35,986円
	OB会費 3000x23名 =	69,000円 現金		宴会赤字補填・その他	4,582円
	OB会費 3000x19名 =	57,000円 振替			
	銀行利子・寄付金	689円			
		210,781円			41,268円

残高 169,513円

本年宴会費 収入 5000円 x 24名 = 120,000円
支出 94,000円 残金 95,000円 は運営費に繰入

☆ 人事

会長・事務局長・総務・会計・運営委員の計8名は、前年度より引続き
同一メンバーで運営することに承認されました。

結婚された方 堀 孝幸 氏 11/3 (OB会当日でした)

❑ 会費納入のご案内

92年度会費未納の方には振替用紙を同封しておりますので、郵便局で払い込みを
御願います。92年度会費の締切は、1991年11月30日(土)といたします。

❑ 記念列車の大綱決定!

創立記念のJTを走らせようという計画がのびのびになってしまいましたが、本年度
総会の席において具体的提案がなされ、次のように決定しました。

日 程 : 1992年4月29日(水) 緑の日
10時頃 大阪発 ~ 16時頃 大阪帰着 の予定

列 車 : ふれあいSUNIN号 3輛編成 定員108名 グリーン車
キロ59 505・506 お座敷部とソファアの洋室
キロ29 503 パノラマウインドの洋室と洋風調和室

コース : 未定 資金力および当日のダイヤがひけるかどうかによるので、
運営委員会により詳細検討し、渉外担当麻田氏により交渉。

参加申し込み方法などは検討中ですが、定員の7~8割程度の人数を目標にしていま
す。ご家族・友人も参加可能ですので、ぜひスケジュールに入れていただくようお願い
します。振込用紙に「記念列車参加希望」と書いていただくとありがたいです。詳細は
決定次第ご案内いたします。

記念列車のご案内

R I C O B 12号にてお知らせいたしました創立23周年記念列車の要項が決まりました。まだダイヤなどが確定ではありませんが、すでに参加申し込みをされている方は、同封の振替用紙で参加費を払い込んで下さい。

日 時：1992年4月29日（水）緑の日

列 車：ふれあいSUNIN号 3輛編成 定員108名 グリーン車

コース：大阪10時頃～京都～草津～柘植～笠置～奈良～湊町17時頃到着

費 用：大人 1万円 子供 6千円 （昼食・飲物付き）

☆ふれあいSUNIN号（定員各車36名）

更：更衣室 床：床の間 冷：保冷ケース 洗：洗面所
カ：カラオケ 物：物置 便：便所



1986年、米子局後藤工場で58系気動車3輛をお座敷列車として改造したもので、1・3号車は純和風、2号車は洋風のスタイルであるが、純和風の中にもソファを設置し、洋風の中にも障子や畳をレイアウトしている。各車にビデオカラオケ装置と保冷ケースもある。2号車には展望連続窓がありワイドな視界が味わえる。

☆コースと時間について

大阪駅を10時頃発車し、東海道線・草津線・関西線を経由して、湊町駅に戻るコースです。途中、柘植駅で進行方向が変わり、関西線の笠置駅で下車して記念撮影などを予定します。なお、定期列車の待避のため長時間停車する駅がいくつかあると思われますが、途中下車可能な駅は一ヵ所だけになる予定です。現時点でダイヤはまだ確定していませんので、集合・解散時刻は詳細確定次第お知らせいたします。

☆費用と食事について

費用は昼食の弁当と飲物1本（大人はビール、子供はジュース）付きです。飲物の追加やつまみ、お菓子などは各自でご用意ください。弁当は水了軒のもので、大人子供の区別なく同一内容のものを手配します。幼児は参加費無料ですので、食事は保護者の方でご用意ください。

☆参加記念品について

- ◆オレンジカード（500円券）
- ◆パンフレット

- ◆参加証バッジ
- ◆R I C O B臨時増刊号 記念列車編

オレンジカードは大人の参加者に各1枚配付いたします。なお製作枚数の都合上、家族参加の方は会員分1枚だけに制限させていただく可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

☆イベントについて

- ◆あいさつ O B 会長・顧問の山口先生・現役会長・長老?の昔語り
- ◆活動報告 O B 会事務局・現役総務
- ◆自己紹介 学科・卒業年度・仕事・趣味 など簡単に
- ◆ビデオ上映 会員撮影のオリジナル鉄道ビデオ・市販の鉄道ビデオ
- ◆写真展示 撮影会の作品をクリアファイル形式で自由閲覧
- ◆機関誌展示 「まくらぎ」創刊号から現在までを展示閲覧
- ◆資料展示 部室に保管されているアルバムや資料を展示閲覧
- ◆記念撮影 途中下車駅にて6×7判カメラで全員記念撮影(雨天決行?)
- ◆運転会? H O ・ N お座敷運転会

あいさつ、活動報告、自己紹介などは各車のモニターを使って流す予定です。ビデオは会員各自で撮影されたものがあれば、この機会に持参して上映したいと思います。また、これまでの撮影会等で撮影した写真も持参してください。できればキャビネサイズ位に伸ばしていただければ、作品として見応えがあるでしょう。

記念撮影はたぶん笠置駅になる予定です。写真はキャビネサイズ位に伸ばして、購入希望者に後日送付いたします。運転会は、お座敷がありますので、KATOのユニットトラックで小判型エンドレス位の簡単なものを計画しています。模型をしている方のご協力をお願いします。イベントの時間割は詳細確定後、参加者に連絡いたします。

❑ 費用払い込みについて

同封の振込用紙にて郵便局へ払い込みしてください。幼児は小学生未満、子供は小学生、大人は中学生以上です。幼児は参加費無料です。

締切 1992年4月10日(金) 当日消印有効

遅れる場合は運営委員に連絡をお願いします。弁当などの手配の都合上、人数を確定したいと思いますので、連絡なしの当日突然参加は極力ご遠慮ください。

☆通信欄の書き方

会員本人	氏名	大人	← O B 会員本人氏名を書く
友人	家族	氏名	大人 子供 幼児 ← 参加者氏名を書く
↑	↑		↑ ↑ ↑
どちらか○印をつける		どれか○印をつける	
計	名	参加費合計額	円 ← 合計額=振込額
↑		↑	
幼児も含む人数		大人と子供の合計額	

☆記念列車不参加の方へ

記念列車援助金を1口2千円にて申し受けます。援助金納入者の方には、参加者と同じ記念品と記念撮影・走行撮影をセットにして送らせていただきます。

❑ 第7回撮影会報告

2月9日(日)JR桑名駅に集合したのは、山内・堀・谷口・麻田・高田・中越・武井・山口の8名でした。自動車組が3台あったので、適当に分乗して移動し、まず「南紀」を撮影、その後遅刻してきた奥野氏を偶然拾って計9名で撮影ポイントを求めてあちこち移動。夕方には北勢線の半逆光撮影に挑戦しました。

成功させよう! RIC23TRAIN!